

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 栃木県宇都宮市
本事業の担当部局名 魅力創造部都市ブランド戦略課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		企業間婚活イベント				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	新規
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和7年度
総事業費(A)(円)		2,200,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 2,200,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,200,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	2,200,000	0	0	0	0	2,200,000
	対象経費支出予定額	2,200,000	0	0	0	0	2,200,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、近年の合計特殊出生率が経年的に低下傾向にあり、緊急に少子化対策を講じる必要がある(参考:合計特殊出生率1.29(R4), 1.41(R3), 1.40(R2))。このため、「第2次 宮っ子 子育て・子育て応援プラン(後期計画)」(令和7年2月策定)に基づき、主に若い世代が、自らの主体的な選択により、結婚し、子どもを産み、育てたいと望んだ場合に、それぞれの希望や状況に応じて、社会全体で支えることができるよう、結婚から妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援の充実に取り組んでいく。 <本個別事業の位置付け> 結婚を希望する市民の出会いの場を創出するため、市内の工業団地の企業などの従業員をつなげる婚活イベントを開催することで、事前に参加者の仕事内容等が把握できることから、イベント参加への心理的障壁が下がり、出会いから交際・結婚までスムーズに運ぶとともに、企業の従業員の地域定着や異業種間交流の促進にも寄与するもの				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	出会いの機会の創出・異業種交流の促進	○市内の工業団地の企業などの従業員をつなげる婚活イベント ・全1回、参加予定人数30名(男女各15名) ・事業者へ委託をして実施(指名競争入札) ・おおむね25～39歳の独身者 ・マッチングを実施 ・実費相当分の参加費を徴収することは可能であるが、企画・運営等に充てることとする ○周知・広報について ・チラシ配布、市ホームページ、Instagram、ラインなどを活用				
	2						
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	希望出生率		‰	1.72以上(R11年度)	1.49(R5年度)
	宇都宮で子育てをしていきたいと思う親の割合		%	97.0(R11年)	96.5(R5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.29(R4年)	
	婚姻件数		件	2,438(R4年)	
	婚姻率			4.7(R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員に対する参加者の割合	%	100(R7年度)	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100(R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100(R7年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100(R7年度)	---
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				